

今回お話を伺ったのは &gt;&gt;&gt;

# 大阪府立中之島図書館

ビジネス支援課  
藤井 兼芳様  
徳森 耕太郎様  
高萩 綾子様

重要文化財にも指定されているギリシア神殿のような風合いの建物。明治37年に開館した由緒ある中之島図書館にお邪魔させていただきました。

どのような業務をいらっしゃいますか？

「ビジネス関連の情報を必要とする利用者に資料・情報を提供する『ビジネス支援サービス』を行っております。」

日々どのような情報を、どのような方法で収集していますか？(LexisNexis JPに限定せず)

「ビジネスパーソンのニーズに応え得る情報を、紙媒体・電子媒体問わず出版情報等から広く収集しています。」

無料公式サイトと商用サイトの住み分けはどのようにしていますか？

「一般インターネット用端末と商用データベース用端末を分けてご利用いただいております。」

ご利用されているサービスは？

「LexisNexis JPです。」

どのような経緯でLexisNexis JPをご導入になったのですか？

「判例情報等提供の為、情報量が多く更新頻度の高い本データベースを導入いたしました。」

LexisNexis JPの導入以前は、それらをどのように収集していましたか？

「他社CD-ROMにて収集・提供しておりました。」

LexisNexis JPで収集した情報を活用された具体的な事例を教えてくださいませんか？

「不正会計事件について調査しておられる利用者の求めに応じ、本データベースにて判例等を閲覧いただきました。」

ご所属の部以外でもLexisNexis JPを利用する価値はあると思われませんか？

「ビジネス支援サービスに限らず、判例等法情報に関する図書館利用者のニーズは高いと思われれます。」

LexisNexis JPをお使いになっていて便利なところを教えてください。

「膨大な判例データ等に対する検索性の高さです。」

LexisNexis JPについてご要望をお聞かせください。

「判例要旨を網羅的に収録するとよりよいと思います。」

導入されました時期は？

「平成18年4月からです。」

お気に入りのコンテンツは？その理由はなんですか？

「やはり判例の閲覧をされる利用者が多いです。情報量の多さが大きな理由と思われれます。」

現在導入されております商用データベースは？

「日本のもの：本データベース、聞蔵IIビジュアル、日経テレコン21、毎日Newsパック、ヨミダス文書館、MAGAZINEPLUS、朝日中央インターネット総合ライブラリ、官報検索サービス 海外のもの：Nexis」

インタビュー実施日：2007年2月8日